【回覧】

大鰐町老人クラブ連合会

おおわに 晴ればれ通信

【第１２号】
発行：令和５年５月２５日
◆大鰐町老人クラブ連合会
広　報　委　員　会
（町総合福祉センター内）
☎４８－５６５６

再任にあたって　　会長　山田　司

過日の総会で再任され３期目を迎えます。在任中は皆様のおかげで計画した目標のある程度が実現の運びとなり、深く感謝申し上げます。

ただ、残念なことに老人クラブの空白地域の解消という難題だけは力不足のため解決できませんでした。

それを立ち上げるためになかんずく、以前に組織化された地域の再びの結成に注力したいと思う。そして今後とも会の活動が明るく楽しく展開するように努めたい。どうかより一層の協力の程をよろしくお願いいたします。

第 57 回定時総会開催

第 57 回定時総会が 4 月 11 日（火）福祉センターにおいて挙行されました。山田司会長より開会の挨拶と来賓祝辞を社会福祉協議会会長山田金治氏からいただきました。

新型コロナウイルス感染の影響で縮小開催が続いていましたが、コロナもだいぶ落ち着き「久しぶりだね」「元気だったか」などの声がたくさん聞かれていました。

室内ペタンク大会

２月 21 日（火）室内ペタンク大会を開催しました。当日はあいにくの天候にもかかわらず、５４名というたくさんの参加があり、大いに交流を深めました。競技中は拍手や歓声があちこちで上がり大盛況でした。
参加者は「楽しかった」「また参加したい」などと話されていました。
優勝は「宿川原チーム」でした。

トランプ大会

３月１５日（水）４年ぶりにトランプ大会を実施しました。白熱した場面では大歓声で大変盛り上がっていました。４年度の優勝者は少し時間に遅れて登場した、居土老人クラブ会長の秋元健治さん。まるでドラマのような展開に大きな笑い声と拍手で締めくくりました。毎年女性の参加者がいませんので、今年度は是非、男女で楽しみたいと思います。

【１位～５位入賞の皆さん】

【緊迫した試合を見守る審査員の山田さん】

☆新年度会員募集☆

いつまでも若々しく、元気で楽しく過ごすための活動をしています。楽しさいっぱい朗人（ろうじん）クラブ☆彡

新たに入会したい方、地区に老人クラブがなく新規に立ち上げたい方がありましたらご連絡お待ちしております。（事務局　工藤・猪股）

単位老人クラブ名	会長名	会員数
上相生老人クラブ	板垣　年勇	13 名
下相生老人クラブ	菊池　つる	15 名
宿川原（鶴ヶ花）老人クラブ	山田　司	30 名
三ツ目内ほほえみの会	貴田　金弘	19 名
居土老人クラブ	秋元　健治	22 名
高野新田老人クラブ	渡辺　久一郎	23 名
蔵館（長生会）老人クラブ	小笠原　裕子	16 名
唐牛（寿楽会）老人クラブ	藤田　久雄	28 名
駒の台老人クラブ	成田　孝昭	19 名
八幡館老人クラブ	三浦　ミチヤ（代理　土岐　キサ）	10 名
白寿会（九十九森）	原子　資茂	29 名

目指せ！人生 100 歳

小野　ミキさん

笑顔がとっても眩しい、小野ミキさん。
（下相生老人クラブ）
会員歴が長く、今でも元気な時は畑に行ったり、週2回のデイサービスに通うことが楽しみ!!と話す小野さん。歩く姿勢がとても美しく見習いたいと思いました。下相生老人クラブの集まりには積極的に参加しているそうで、これからも楽しみが増えるといいですね☆彡
（社協　工藤）

俳句・短歌・川柳コーナー

暖かな陽気に誘われ、生き物たちの動きも活発になり、桜の花も咲き、津軽はまさに春たけなわ・・・。

流れくる校歌に揺るる桜の芽
小田切　礼子

春歌ふ忘れ上手の仲間たち
油川　信子

舞橋の上より眺む水の春
今　志津子

ふる里の手古奈通りで一句詠む
湯けむりのふる里恋しとわがこころ
桐越　民子
（大鰐町出身藤里町在住）

おらほの活動紹介

室内グランドゴルフ・ペタンク　～九十九森老人クラブ～

「体を動かしたい！」「冬でもスポーツを楽しみたい！」と元気いっぱいの白寿会のメンバー。２月９日（木）福祉センター３階の集会室を貸し切り室内グランドゴルフを行い、高笑いが響きわたるほど盛り上がっていました。また、３月１０日（金）には室内ペタンクを楽しみました。このように、何かスポーツをしたい！というクラブがありましたらご気軽に福祉センターまでご連絡ください。

楽しかった・美味しかった　～下相生老人クラブ～

ようやく春の兆しを感じる２月25日（土）居酒屋「暖」にてランチを兼ねての親睦会を開催しました。皆さん久しぶりの懇親会ということもあり、日頃の話題も尽きず、ランチの美味しさもあいまって、和やかに親睦を深めました。

カラオケ大会　～宿川原老人クラブ～

３月24日（金）午後６時から喫茶シーハイルにて、出演者９名と見学者４名で中央公民館宿川原分館と共催でカラオケ大会を行いました。今回の催しは、宿川原財産区会では二十数年ぶり、当老人クラブでは初めての試みです。

主催者挨拶、出演者の熱唱、表彰と移り、店主心尽しの手料理の数々に舌鼓を打ち杯を重ね合い余興へと続いた。和気あいあいとした雰囲気の中で大いに座が盛り上がり、帰りには異口同音に「来年もぜひ開催して」と。店主の場の提供及び会計面の配慮には深く感謝したい。ありがとうございました。

お知らせ

●**第３回カラオケ部会**の開催は、１０月頃の予定。
詳細は次回発行にて。

●**健康麻雀の会**発足！！
６月頃から組織を作りたいと考えております。
男女問いません。初心者もOK！やり方も教えます。指や頭を使っての健康を目的としております。
是非ご参加ください。詳細は事務局まで。。。

「憧れの私のスター（橋幸夫編①）」文：山田司

その歌声は、まごうことなき高度成長期の日本を爽やかに駆け巡った。
昭和３５年は、大鰐中学校の２年生である。
我が同期は、９組編成の１組約５０名で総数４５０名位の生徒数であった。
この年は別名「政治の年」と称される。

安保改定があり、三池闘争があり、はたまた日本社会党委員長浅沼稲次郎が刺殺されるという事件まで起きた。殺めた者は、右翼少年・山口二矢である。時の週刊誌は「いい十七才、悪い十七才」という大見出しで取り上げていた。「いい」とは、歌手デビューしてまもない橋幸夫、「悪い」とは山口二矢。その十七才の橋は、４月から５月頃にかけて高校の帰りがけに、有楽町から築地本願寺裏への道すがら安保反対を叫ぶデモ隊と遭遇し「これからの日本はどうなるのだろうか」と思ったそうである。

呉服店を営む両親と９人兄弟の大家族の末っ子として生まれ、中学の頃はおとなしく、人前に出るのが恥ずかしい少年であり、指をさされるとオドオドしたと後に述べる。

中学２年生の時に近所の床屋の職人さんが通っていた「遠藤実歌謡教室」を頼んで紹介してもらう。５０人位の生徒がいて、予科、本科、研究科に分かれていたという。予科は代稽古の先生について発声練習を半年位やり本科に移る。３年位が過ぎ研究科の時に「そろそろ君もプロになったら」と勧められ遠藤に付き添われ、コロンビアのオーディションを受ける。

曲は村田英雄の「人生劇場」と「蟹工船」。それを聴いたディレクターは「この子は若すぎるよ」と言われ不合格となる。

次はビクターに乗り込み同じ曲で挑戦した。当時のビクターといえば大都会のムード歌謡が全盛であり、フランク永井、松尾和子、マヒナスターズが健在で一世を風靡していた。そんな内部の雰囲気からも日本調が逆に新鮮に映ったようである。無事採用となった。この頃は、レコード会社の協定が厳しく、縛りの強い専属制があり、コロンビア専属だった遠藤の元から離れることになった。そして師事すべき作曲家をとなったとき、最初に島田逸平先生という声が出たがビクターの社員が、「ビクターのピカ一」吉田先生のところでと提案があり話が進んだ由。（次回号へ続く…。）

職員紹介

令和５年４月１日から採用されました
猪股洸冶（いのまたこうや）です。
蔵館に住んでいます。趣味は絵を描くことです。皆さんとコミュニケーションをとりながら仕事を覚えていきたいと考えています。まだ20歳で未熟な私ですがご指導の程よろしくお願いいたします。

編集後記

①広報委員会を設立して早３年を迎えます。
皆様のご協力で毎回、情報をいただき取材に行き写真を撮り、広報を作成しております。老人クラブの会員皆さまと「絆」を大事にして今後も頑張って行きます。年頭の意気込みとして委員全員に一筆いただきました。最後にいつもご苦労おかけしております事務局にお礼を申し上げます。
【広報委員長　江刺家　操】

②身内や世間から当てにされ声をかけられるうちが花である。それに応えるために老骨にむち打ってひと踏ん張り。もう「ﾜﾝﾂｶｹｯﾊﾟﾙ」か。
【山田　司】

③会員の皆さま、こころがほっこり、あったかい話題がありましたらご一報を…。【菊池つる】

④これからも皆さんのお役に立てるような情報を発信できればと思っていますので、よろしくお願いします。【藤田　久雄】

⑤老連の担当になり１年が過ぎました。会員の皆さまがかわいがってくださるので、行事も取材も楽しく取り組んでおります。まだまだわからないことも多々ありますが、ご指導の程よろしくお願いいたします。
私の好きな「100歳までが青春☆彡」という言葉通り会員の皆さまと共に青春時代を楽しみたいと思います。【社協　工藤　真】

【新メンバーのご紹介】

広報委員会に新しいメンバーが加わりました。
三ツ目内老人クラブ会長・貴田金弘さんです。
この新しい広報委員会でより楽しい広報を作っていきたいと思いますので、皆さまどうぞよろしくお願いいたします。